

産業廃棄物処理計画書

2023年6月30日

都道府県知事
(市長)

殿



提出者

住 所 東京都目黒区下目黒 1-8-1

氏 名 アマゾンジャパン合同会社
代表社員 Amazon APAC Holdings, Inc.
職務執行者 ジャスパー・チャン

電話番号 03-6367-4000

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	アマゾン川島FC (電話: [REDACTED])
事業場の所在地	埼玉県比企郡川島町2-1-1 プロロジスパーク川島2F
計画期間	2023年4月1日 から 2024年3月31日迄

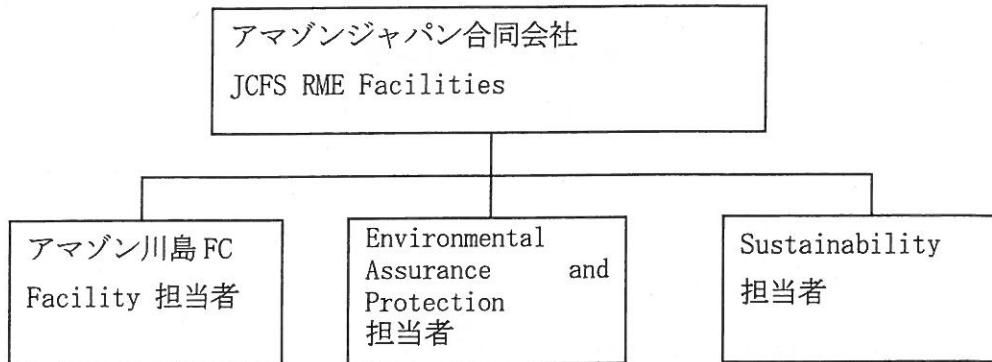
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	インターネット等を利用した電子商取引事業
②事業の規模	売上高は非公表
③従業員数	480人（協力会社含む）
④産業廃棄物の一連の処理の工程	<ul style="list-style-type: none"> ● pH2.0以下の廃酸 → 中和 ● 汚泥（食品廃棄物）→ 燃焼処理 → 肥料化 ● 金属くず → 分別 → 溶融スラグ ● 水銀使用製品産業廃棄物（蛍光灯）→ 分離 → 埋立 ● 廃プラスチック類 → 焼却 → セメント原料他 ● 廃酸（飲料） → 燃焼処理 → 肥料化 ● 廃油 → 焼却 ● 木くず → 焼却

(日本産業規格 A列4番)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度（2022年度）実績】		
①現状	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
	排 出 量	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり
②計画	排 出 量	
	(今後実施する予定の取組)	
今まで同様に、ダメージ品であっても、アウトレット販売等を実施することで排出量の削減を図る。また昨年以上に寄付活動を行うことで更なる排出量削減を試みる。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 大分類の分別に加えて、種類ごとの分別を行うことで優良認定処理業者や再生利用処理業者への排出を適切に実施している。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 継続して種類ごとの分別を実施する。加えて再生利用処理の割合を増やすためにより細かい分別を行うことを検討する。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 2022 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への 処理委託量		
	再生利用業者への 処理委託量		別紙のとおり
	認定熱回収業者への 処理委託量		
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量		
(これまでに実施した取組) 排出している汚泥のうち、廃製品（食品）と廃酸は分別を行い、再生利用処理を実施している。			

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	
	全処理委託量	
	優良認定処理業者への 処理委託量	
	再生利用業者への 処理委託量	別紙のとおり
	認定熱回収業者への 処理委託量	
※事務処理欄	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	
	(今後実施する予定の取組) 排出している汚泥のうち、廃製品（食品）と廃酸については継続して 分別・再生利用処理を実施し、廃プラについても廃棄物処置業者と協 力し、可能な限り再生利用率を向上させる。	

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

別紙

前年度2022年度実績					
産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定業者への 処理委託料	再生回収業者への 処理委託料	認定熱回収業者へ の処理委託料	熱回収業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託料
pH 2.0以下の廃酸	38.0 t	38.0 t	0.0 t	0 t	0 t
汚泥（泥状のもの）	137.6 t	137.6 t	0.0 t	0 t	0 t
金属くず	37.6 t	0.0 t	37.6 t	0 t	0 t
水銀使用製品産業廃棄物	0.9 t	0.0 t	0.0 t	0 t	0 t
動・植物性残渣	111.1 t	0.0 t	111.1 t	0 t	0 t
燃えやすい廃油	0.4 t	0.4 t	0.0 t	0 t	0 t
廃プラスチック類	1,446.4 t	1446.4 t	0.0 t	0 t	0 t
廃酸	1,033.7 t	0.0 t	1033.7 t	0 t	0 t
廃電池類	0.2 t	0.0 t	0.0 t	0 t	0 t
廃油	8.1 t	8.1 t	0.0 t	0 t	0 t
複合材	344.5 t	172.2 t	172.2 t	0 t	0 t
木くず	24.0 t	24.0 t	0.0 t	0 t	0 t

目標					
産業廃棄物の種類	全処理委託量	優良認定業者への 処理委託料	再生回収業者への 処理委託料	認定熱回収業者へ の処理委託料	熱回収業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託料
pH 2.0以下の廃酸	49.4 t	49.4 t	0.0 t	0 t	0 t
汚泥（泥状のもの）	179.1 t	179.1 t	0.0 t	0 t	0 t
金属くず	48.9 t	0.0 t	48.9 t	0 t	0 t
水銀使用製品産業廃棄物	1.2 t	0.0 t	0.0 t	0 t	0 t
動・植物性残渣	144.5 t	0.0 t	144.5 t	0 t	0 t
燃えやすい廃油	0.5 t	0.5 t	0.0 t	0 t	0 t
廃プラスチック類	1,882.0 t	1882.0 t	0.0 t	0 t	0 t
廃酸	1,345.0 t	0.0 t	1345.0 t	0 t	0 t
廃電池類	0.3 t	0.0 t	0.0 t	0 t	0 t
廃油	10.5 t	10.5 t	0.0 t	0 t	0 t
複合材	448.2 t	224.1 t	224.1 t	0 t	0 t
木くず	31.2 t	31.2 t	0.0 t	0 t	0 t

